



特集

臨床工学技士が使用する薬剤の知識とピットフォール

編集責任：相嶋一登，篠田俊雄

巻頭言 ●206

相嶋一登，篠田俊雄

薬剤投与に関する基礎知識

安全な薬剤投与に必要な医師の指示の受け方・診療記録の書き方・・・ ●209

相嶋一登

薬剤の投与経路と薬理作用 ●214

竹内裕紀

血液浄化における薬剤管理

作用機序，使用方法，効果判定，副作用 ●220

菱田啓介

薬剤投与時のピットフォール ●227

安部貴之

循環領域における薬剤管理

作用機序，使用方法，効果判定，副作用 ●233

谷 憲一ほか

薬剤投与時のピットフォール ●238

草浦理恵

呼吸領域における薬剤管理

作用機序，使用方法，効果判定，副作用 ●243

伊藤雄紀ほか

人工呼吸中の吸入療法の実施および集中治療における鎮静薬使用時の注意点 ●250

五十嵐義浩

抗菌薬，抗真菌薬，抗ウイルス薬

作用機序，使用方法，効果判定，副作用 ●258

永井 徹

薬剤投与時のピットフォール ●264

住吉健太ほか

COLUMN

造影剤腎症 (CIN) の機序と対策 ●271

常喜信彦

CTA膜とβ-D-グルカン ●273

須藤弘樹

シリンジ交換時の血圧低下対策 ●275

松井 晃

連載

CE図鑑

・「フリーランスCEとして生きる」—異端者であることを恐れない— …… ●204
中村隆志

・患児に学び、ともに育ったCE …… ●205
須賀里香

CEのためのノンテクニカルスキル講座

・折れずに働き続ける力—3つの柱で「心の安定」を取り戻す— …… ●277
川崎 藍

第46回第2種 ME技術実力検定試験全問解説 …… ●281

第3回 午後部 問題1~30

試験問題研究会

教育現場のいまを知ろう！日本全国CE養成施設ガイド

・公立小松大学 保健医療学部 臨床工学科 …… ●302

・北海道科学大学 保健医療学部 臨床工学科 …… ●303

・東海大学 工学部 医工学科 …… ●304

・熊本総合医療リハビリテーション学院 臨床工学学科 …… ●305

お知らせ	●306
編集協力者	●309
次号予告	●310



■編集顧問 (50音順) Advisory Editors

阿岸鉄三 AGISHI, Tetsuzo Emeritus Professor, Tokyo Women's Medical University

小野哲章 ONO, Noriaki Graduate School of Health Care Sciences, Jikei Institute Master Course of Management in Health Care Sciences

■編集主幹 (50音順) Editors-in-chief

相嶋一登 AISHIMA, Kazuto Department of Clinical Engineering, Yokohama Municipal Citizen's Hospital

新 秀直 ATARASHI, Hidenao Department of Healthcare Information Management, The University of Tokyo Hospital

加納 隆 KANO, Takashi Master course of Management in Health Care Sciences, Graduate School of Health Care Sciences, Jikei Institute

篠田俊雄 SHINODA, Toshio Teikyo Junior College, Clinical Engineering Course

嶋津秀昭 SHIMAZU, Hideaki Faculty of Health and Medical Sciences, Hokuriku University

廣瀬 隼 HIROSE, Minoru Jikei University of Health Care Sciences, Faculty of Health Care Sciences, Department of Clinical Engineering

峰島三千男 MINESHIMA, Michio Department of Clinical Engineering, Faculty of Medical Science, Juntendo University

百瀬直樹 MOMOSE, Naoki Medical Engineering, Jichi Medical University Saitama Medical Center

*本書に記載されている内容は、出版時の最新情報に基づくとともに、臨床例をもとに正確かつ普遍化すべく、著者、編者、監修者、編集委員ならびに出版社それぞれが最善の努力をしております。しかし、本書の記載内容によりトラブルや損害、不測の事故等が生じた場合、著者、編者、監修者、編集委員ならびに出版社は、その責を負いかねます。また、本書に記載されている医薬品や機器等の使用にあたっては、常に最新の各々の添付文書(電子添文)や取り扱い説明書を参照のうえ、適応や使用方法等をご確認ください。株式会社Gakken

●表紙・目次・本文組版基本デザイン：柴田真弘